

ペットボトル空気砲

1 はじめに

- ・ペットボトルの中の空気が、ちいさな飲み口から一気に飛び出します。飛び出した空気はかなり遠くまでとどきます。
- ・小さなペットボトルですが、勢いよくスポンジ玉が飛び出ます。

2 準備

- ・空のペットボトル(500mL) ・風船 ・スポンジたわし
- ・ハサミ ・カッター ・ビニールテープ

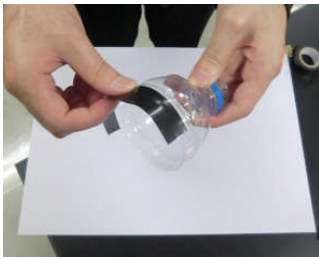
2 作り方

<空気砲を作ります>

- ①ペットボトルを飲み口から6～9cmくらいのところで切ります。飲み口側を使います。
- ②風船の一番ふくらんだところより少し上で切ります。丸くなっている部分を使います。



- ③ペットボトルの切り口で風船が切れないようにビニールテープを巻く。ビニールテープに切り口を入れて内側に折り曲げる。



- ④切り取ったもう一つのペットボトルを土台に使います。



- ⑤切った風船を大きく広げて、ペットボトルにかぶせます。
- ⑥風船をかぶせたら、ビニールテープを巻いてしっかりと風船を固定します。

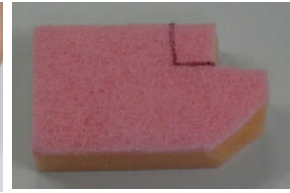


【本体完成】

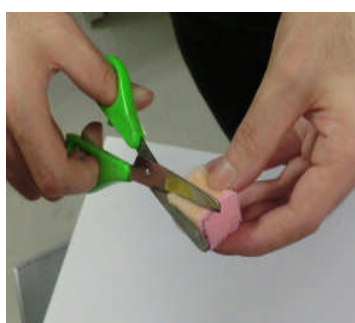


<スポンジ玉を作ります>

- ①スポンジたわしに四角(2cm×2cmの大きさ)の線を引きます。



- ②線に沿って、まず、四角に切ります。
- ③切った四角のスポンジを、ペットボトルに入れやすいように角の部分の部分を切ります。切りすぎないように少しずつ小さくしていきます。



↓
【スポンジ玉完成】



3 あそび方と留意点

風船を軽くひっぱって、手をはなしてみましよう。ペットボトルの飲み口からスポンジ玉がいきおいよく飛び出します。飲み口を人に向けないように注意しましょう。

風船がやぶれないように、つめで引っかけたり、ひっぱり過ぎないようにしましょう。